「しまくとうば語やびら地区大会」 実施要綱

令和6年6月3日沖縄県文化協会

1. 目 的

全国の各地域には特有の言葉がありますが、沖縄県の各地域で使われる「しまくとうば」は、その歴史的価値において、学術的にも高く評価されています。

また、本県の誇る豊かな文化の中でも特筆すべきものに、組踊や伝統音楽、 舞踊、芝居、民謡等がありますが、この優れた芸能の独自性を支えているの が「しまくとうば」であります。

近年、地域の言葉に対する認識が高まりをみせる一方、生活の中から「しまくとうば」が消えつつある現状があります。

本事業は、幅広い年齢層を対象に、「しまくとうば」に対する関心を高め、その価値を見直す機会を提供し、地域文化の継承・発展に寄与することを目的に実施します。

2. 主 催 沖縄県文化協会

3. 共 催 沖縄県·市町村文化協会

会 場: 北部地区大会: もとぶ文化交流センター

期 日:令和6年10月19日(土)

|中部地区大会|:吉の浦会館

期 日:令和6年10月6日(日)

|那覇・南部地区大会|:与那原町上の森かなちホール

期 日:令和6年10月13日(日)

八重山地区大会: 石垣市健康福祉センター

期 日:令和6年10月19日(土) ※ 宮古地区は別途調整します。

4. 実施要領 ※別紙参照。

「しまくとうば語やびら地区大会」 実施要領

令和6年6月3日沖縄県文化協会

1. 参加資格

市町村文化協会又は市町村教育委員会からの推薦による、1市町村2人または2組とします。

- ※各地域の独自性を発揮すること。
- ※発表者は推薦市町村の居住者・通学者・出身者とします。
- 2. 内 容 テーマは自由とします。
- 3. 発 表
 - (1) 「話し言葉による発表」を原則とします。
 - (2) 1人または2人1組での発表とします。
 - (3)発表の時に楽器やCD等を使用する場合は必ず事前にお知らせください。なお、<u>来年2月8日(土)の県大会(会場 吉の浦会館)</u>では次の事項に留意くださり、ご了解ください。
 - ① 発表に際して、パワーポイントによる字幕を準備しますので、原稿 に沿った発表をすること。
 - ② 字幕の切り替えのサポート要員(1人)の用意。
- 4. 発表時間 5分以内 (時間厳守でお願いします。)

※ 今回から発表時間を超えた場合、採点面で厳正に対処しますの で、ご承知おきください。

5. 申 込

別紙の申込用紙に必要事項を記入し、下記の①~②を沖縄県文化協会に 郵送・持参・メールで提出してください。

- ※ 申込用紙は沖縄県文化協会のHPに掲載しております。
- ①共通語原稿及び②しまくとうば原稿
 - ※メールでデータ(ワードかPDF)を送付した場合に、当協会のパソコンでデータを開けられない場合もありますので、紙媒体もあわせて原稿も送付下さい。
- (1) 共通語原稿は、しまくとうば原稿の全文を共通語に翻訳すること。 文字数は 1.400 字程度とします。
- (2) しまくとうば原稿は、漢字・カタカナ・ひらがなで表記し、漢字表記 には必ずルビ(ふりがな)をふってください。

6. 申込締切 令和6年8月16日(金) ※必着(17時まで受付)

7. 県大会への出場者(組)及び表彰

厳正な審査の上、出場者の中から来年2月に開催される県大会の出場者が選ばれます。また、地区大会出場者には、大会賞(賞状)を贈呈します。 出場者の選出にあたっては、各地区ともエントリー者(組)の総数の 3割を目途に選出します。

8. 離島地域からの出場

離島地域からの出場者には、出場者人数分の旅費を支給(実費精算)いたします。なお、高校生以下の出場者には、1人(又は1組)に対し1人の付き添いの方についても、旅費を支給(実費精算)いたします。 ※必ず領収書をお持ちください。

9. 出場順序 出場順序は、主催者に一任するものとします。

10. 大会運営

大会は運営委員会を組織し運営します。運営委員は市町村文化協会及び 市町村教育委員会の協力を得ることとします。

11. その他

出場者の発表の時の写真は他の広報ツールに使用することがあります。 予めご了承ください。

お問合せ

沖縄県文化協会事務局

T 900-0021

那覇市泉崎1-2-2 文化振興課内

Tel.098-867-4746 Fax.098-866-2122

Mail/oki.bun.kvo@gmail.com

HP/https://okinawa-bunkyo.com/

担当/園原謙、大城秀子